

29年度 事業計画（案）

○障害事業

・四日市地域

～あおぞらワーク～

多機能事業所（就労継続B型、生活介護、自立訓練、宿泊型）として、利用者の幅（年齢層20代から70代、作業意欲など）が大きく、利用者ニーズを個々に捉えることは難しいですが、基本となる個別支援計画をもとに、1つ1つ支援を行っていきます。

28年度開所の自立訓練事業については、退院促進及び地域移行の役割を果たす法人の窓口的事業所を目指します。

～みのり工房～

利用者のニーズを的確に把握し、やりがいのある事業運営を目指します。就労移行事業は事業の目的の利用者の一般就労だけでなく、定着が出来るように各関係機関との連携などを生活も含めた包括的な支援体制をとります。就労継続B型事業は、作業活動だけでなく健康面等も視野に入れ、利用者が継続的に通える施設作りを目指します。

～コミュニティーハウス オレゴン・ゆったりクラブ～

利用者の力を引き出すことができ、かつ主体的な参加が出来る活動内容にします。その中で様々な利用者ニーズがありますが、個々に面談をしながら、健康・衛生面にも注意しながら楽しく過ごせる事業所をつくっていきます。

～GH 四季の里～

川島荘、西日野荘ともに特徴を生かした支援の実施（川島：地域との繋がり利用者にあった余暇支援・健康管理の充実、西日野：コミュニティセンターを利用した利用者同士の交流）をしていきます。

～障害者相談支援センターHANA～

市町（四日市、菰野、川越、朝日）からの委託相談事業については、行政窓口と協力しながら、地域に根付いた支援機関として活動していきます。

計画相談事業については、多様なケースに対応できるように事業所としての専門性知識の向上、職員間の情報共有、そして関係機関との連携などをしっかり行っていきます。

・鈴鹿地域

～ブナの森すずか パートナー～

今年度は利用者支援の安定化・充実化を目的として、人材確保と育成に力を入れていきます。

利用者に対しては、社会資源を活用し、施設外の方たちと交流を図れる機会を提供していきます。

10月に分場「メロディー」のオープンを目指し、営業とサービス提供の準備を進めていきます。

～ブナの森すずか～

利用者が安心して暮らせるように、緊急的な健康支援・生活支援の早期実施を目指します。また、利用者が出来ることを少しずつ増やせられるように、通所事業と連携をし共通意識を図ります。

・伊勢、志摩地域

～はじまり作業所・ひのき茶屋～

就労に繋がる支援の強化として、外勤活動の場を充実させることにより、職場の疑似体験の場を提供し、就労へのモチベーションを高めていきます。福祉施設職員として、的確な支援が行えるように障害特性の研修を行います。

～杜の作業所～

生活介護事業は、やりがい、生きがいを引き出せる事業所を目指し、就労継続B型事業は、成功体験を自信に繋げられる事業所を目指します。そのために、利用者ニーズをしっかりと捉え、適切な支援とサービスの提供を目指します。

災害・事故・感染症の予防対策と対応力の向上に、危機意識を持って取り組みます。

～CH・GH はじまり～

1. 感染症や熱中症等の予防体制の強化。また、不審者など外部からの侵入者対応について、関係機関と連携を図ります。
2. 関連部署と連携し、利用者の生活ニーズに基づいた一貫性が持てる支援を目指します。
3. 定期的な防災訓練の実施と緊急対応時のマニュアルの見直しを図ります。
4. 内部研修や外部講習を通じて、職員のスキルアップを目指します。

～相談支援センターよろず～

計画相談は、利用者ニーズに沿った満足度の高いサービス等利用計画表の作成をしていきます。また、効率よく作成が出来るように、事業所内での情報共有等の強化を目指します。

委託相談は、一人でも多くの相談・要望に応えていくため、障害特性の把握、社会資源を有効に活用できるための提案や紹介などを行っていきます。

～PEACE WORKERS～

秋ごろに移転を考えており、同時に、就労継続A型事業で行っている弁当販売も終了する予定です。それに変わる事業内容も計画しております。GHの定員も増え、オープンから4年目を迎え大きな動きになりますが、志摩市での基盤としてGHと連携して安定した運営を行っていきます。

～Peace Power House～

今年度より定員を10名増やした18名でスタートし、4月中には満床になる予定をしています。拠点が増えますが、利用者のニーズや健康管理をしっかり把握し、防災訓練もしっかり行い、利用者の安心・安全な生活の場の提供を目指します。

○介護事業

・福祉事業

～オーロラデイサービス～

法人内・外問わず、高齢者の活動の場として、地域から望まれ、利用される方が心身ともに充実し、自分らしく生活できる事業所を目指します。

地域とつながる年間行事を作成し、利用者の満足度を高める。

～ハッピーランプ～

質の高い介護サービスが提供できるよう、訪問介護員の確保・育成と体制の確立をし、計画的に職員研修を実施します。(研修については、認知症・ターミナルケア等)

・公益事業

～有料老人ホームオーロラ～

入居する方が安心して必要なサポートを受け、生活出来る場の提供。そのために、職員体制と支援技術の強化をしていきます。また、家族のレスパイト（一時的休憩）となれる事業所を目指す。

～居宅介護支援サービスオーロラ～

地域の事業所と連携し、利用者ニーズに応えられるよう、地域資源に結びつけていきます。また、不足する資源については、ニーズ調査の上、開発に力を入れています。

○保育事業

～どんぐり保育園～

5年目を迎え、職員の入れ替わりもあり、支援技術の強化と支援の統一性をより一層意識し教育をしていきます。また、子育てや家庭環境等に悩む保護者と発達障害なども増える中、職員間での共通理解及び、保護者面談等で児童、保護者支援を高めています。

○法人本部

29年度は法改正もあり、法人の組織体制や考え方からも変化がありますが、健全な法人運営を目指し、組織改革や人材育成（教育）など、考え方の基準を明確にしていきます。特に外部からの苦情や意見、内部のハラスメント問題については、法人として厳格に対応していきます。

以上